

令和 4年 6月17日

県内初！宮内庁とのコラボ企画展示 「明治天皇と春日部～巡幸・御猟場・梅田ごぼう～」

本展示会は、宮内庁宮内公文書館所蔵の公文書と、春日部ゆかりの資料のコラボレーション展示です。今回初めて公開される資料などの展示を通じて、近代の皇室と春日部・埼玉県東部の歴史について紹介します。また、関連イベントや近隣市町との連携展示「埼玉県東部と近代の皇室」も開催します。

◆事業の概要 ※関連事業や主な展示資料については、チラシ・別添資料をご覧ください

1 展示会名

明治天皇と春日部～巡幸・御猟場・梅田ごぼう～

2 主催

宮内庁・春日部市・春日部市教育委員会

3 会期

7月20日(水)～9月4日(日)

(休館日:月曜日、祝日)

4 開館時間

午前9時～午後4時45分

5 入館料

無料

6 会場

郷土資料館

住所:〒344-0062 粕壁東 3-2-15(教育センター内)

電話:763-2455

7 近代の皇室と春日部のつながり

明治9(1876)年と同 14(1881)年に明治天皇が巡幸になり、現在の春日部市域においては粕壁宿の高砂屋旅館で小休され、昼食をとられました。同市域を含む埼玉県東部地域は、明治16年(1883)から昭和26年(1951)に廃止されるまで宮内省が所管する江戸川筋御猟場に指定され、皇族方や政治家、諸外国の要人が訪れました。また、大正大礼の際には、市域の農産物である梅田ごぼう・白米が宮内省を通じて献上されました。

問い合わせ先

社会教育部 文化財保護課(郷土資料館)

担当:榎本 内線 4839